

備前市施策評価シート

(平成20年度事業)

施策名 (小項目)	事業体系表で整理した評価対象施策名を記入	コード 記入不要	作成者 氏名	役職 電話
--------------	----------------------	-------------	-----------	----------

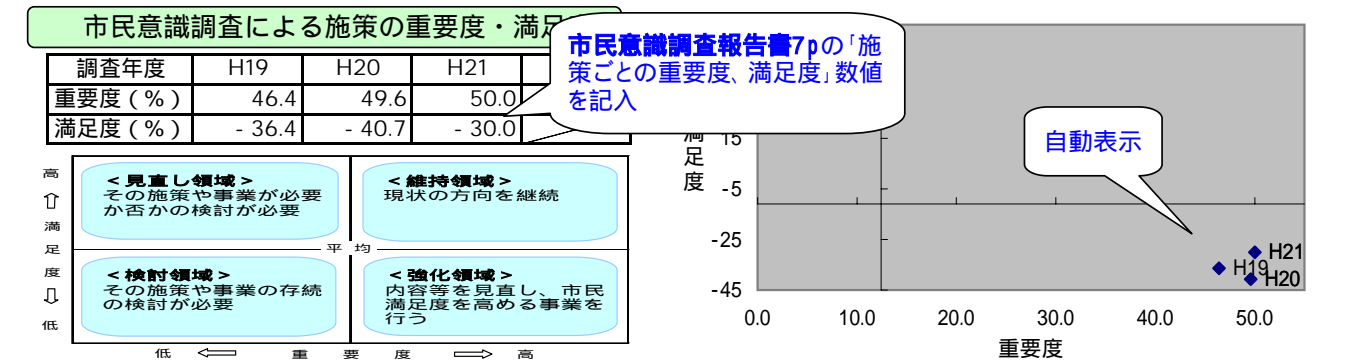
備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系
大項目 (基本目標) 総合計画で位置付けられる体系を事業体系表から記入
中項目 (基本施策)

施策の対象と目的
(誰のために、何のために)
この施策が誰のために(対象)、何のために(目的)実施されているのかをわかりやすく記入

現況と課題
(総合計画から現在の課題点を抽出)
総合計画の 基本目標・基本施策 及び【現況と課題】から、現在の状況とその課題点を抽出し、わかりやすく記入

施策展開
(総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)
総合計画で、それぞれの【施策】から、実施する施策を漏れなく記入(箇条書き)



調査結果に対するコメント、市民の反応等	この施策に対する市民の重要度・満足度調査結果に対するコメントと日常業務を通じての市民の反応等を記入 調査対象でない施策の場合は、市民の要望や反応、苦情や問合せなど、日常業務を通じての市民ニーズを記入
---------------------	--

施策成果指標 (基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標・計算式・ベンチマークの説明	目標値
		H18	H19	H20		
成果指標	目標 %				ベンチマーク等の説明を記入	H21の目標値
	実績 %					中間期
	達成率 %					終期
	ベンチマーク					目標値を設定
参考指標	目標 %				前年度評価シートから	H21の目標値
	実績 %					中間期
	達成率 %					終期
	ベンチマーク					目標値を設定
参考指標	目標 %				市民意識調査で実績値を測定した指標値は必ず使用	H21の目標値
	実績 %					中間期
	達成率 %					終期
	ベンチマーク					目標値を設定

施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等 (単位: 千円)						経費の性質	平成21年度5月補正後予算額			
				平成18年度			平成19年度							
				直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	その他				
1 行財政改革推進事業	D	集中改革プラン進捗管理事務	内部管理	0			0	224	0	人件費のみ	0			
		行財政改革プラン策定事業	内部管理							人件費のみ	0			
		権限移譲事務	法定				0	224	0	人件費のみ	0			
		第三セクター調査事務	内部管理	0	4,920	0.47	0	449	0	人件費のみ	0			
		業務改善事業	内部管理							人件費のみ	0			
		県財政構造改革プラン対応事務	内部管理							H20終了				
		機構改革事務	内部管理	0			0	3,084	0.34	人件費のみ	0			
		外部監査制度導入事務	内部管理				0	279	0.03	H19終了				
		導入支援委託	内部管理	2,000			2,000	243	0.03	1,575	93	0.01	その他	1,785
		システム研究会運営事務	部管理	0			0	8,520		0	0.1	人件費のみ	0	
		管理			0	581		0	0.3	その他	299			
		管理			0			0	0.36	人件費のみ	0			
		管理			0	760		0	0.22	人件費のみ	0			
		管理			0			0						
				平成18年度	平成19年度	平成20年度					計			
				2,581	14,205	1.42	2,305	16,130	1.84	1,885	14,237	1.69	2,084	

事務事業・細事業・事業費等は、前年度施策評価シート、本年度実施の事務事業評価表、事業体系表から転記
事業分類は、次から選択
・法定
・補助
・単市
・内部管理
詳細は、別シート参照

経費の性質は次のとおり
・義務的
・計画事業
・その他
・人件費のみ
・H21終了
・H20終了
・H19終了
・H18終了
詳細は、別シート参照

3か年間の動きがわかるよう、18年度、19年度で終了している事業・細事業があっても削除しないで残す
「施策を構成する事務事業名」及び「評価結果A~E」欄は、細事業の数に合わせて、適宜罫線で区切ってセルを結合

事務事業・細事業・事業費等は、前年度施策評価シート、本年度実施の事務事業評価表、事業体系表から転記
事業分類は、次から選択
・法定
・補助
・単市
・内部管理
詳細は、別シート参照

経費の性質は次のとおり
・義務的
・計画事業
・その他
・人件費のみ
・H21終了
・H20終了
・H19終了
・H18終了
詳細は、別シート参照

施策への貢献度(優先順位)付けは次のとおり
貢献度 高
↓
貢献度 低
~は、割合が1:1:1(ほぼ均等)になるように

注意
5月補正後一般財源ベース!

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
	成果を向上させるために、上記の事業以外に必要なと思う事業、または、さらなる成果向上を図るために連携した方がよい他部署の事業を記入(協働志向で)	

施策の評価

項目	1~5を選択		なぜ、そのランクと評価したのか
	一次評価	二次評価	
役割分担の妥当性 (市の関与、協働の可能性)	1		市の関与度は妥当か、協働の可能性はないか
事業構成の妥当性 (実施手段)	2		構成事務事業が施策目的を達成するために適当なものであるか
施策の有効性 (指標分析、評価年度・中長期の達成度)	3		平成20年度の成果指標や参考指標の目標達成度、中・長期(H23・28)の達成見込み
担当への指示 (今後の展開、事業見直し、新規事業創出等)			この施策に関する今後の展開や市民(NPO等含む)との協働の可能性、また評価結果に基づいた事務事業等の見直し、新規事業の創出等 担当者への指示を記入
二次評価者コメント	記載不要		
役職氏名	記載不要		基本施策への貢献度 翌年度予算の方向性 記載不要